

貸借対照表

(2023年 3月31日現在)

第 4 期

ニッポン・カセロネス・リソーシズ株式会社

科 目	金 額	科 目	金 額
	百万円		百万円
資 産 の 部	160,719	負 債 の 部	187,175
流 動 資 産	(2,359)	流 動 負 債	(46,847)
現 金 及 び 預 金	1	短 期 借 入 金	42,743
そ の 他 流 動 資 産	2,358	未 払 金	2,205
		未 払 費 用	667
		役 員 賞 与 引 当 金	2
		デ リ バ テ ィ ブ 債 務	1,093
		未 払 法 人 税 等	135
固 定 資 産	(158,359)	固 定 負 債	(140,328)
無 形 固 定 資 産	[0]	長 期 借 入 金	140,328
鉱 業 権	0		
投 資 そ の 他 資 産	[158,356]	純 資 産 の 部	▲ 26,456
関 係 会 社 株 式	5	株 主 資 本	(▲ 26,456)
関 係 会 社 長 期 貸 付 金	240,814	資 本 金	[1,000]
繰 延 税 金 資 産	29,870	資 本 剰 余 金	[154,201]
そ の 他 投 資 金	0	そ の 他 資 本 剰 余 金	154,201
貸 倒 引 当 金	▲ 112,334	利 益 剰 余 金	[▲ 181,657]
		そ の 他 利 益 剰 余 金	[▲ 181,657]
繰 延 資 産	[3]	繰 越 利 益 剰 余 金	▲ 181,657
開 業 費	3		
資 産 合 計	160,719	負 債 お よ び 純 資 産 合 計	160,719

損 益 計 算 書

（ 自 2022年 4月 1日
至 2023年 3月31日 ）

第 4 期

ニッポン・カセロネス・リソーシズ株式会社

	百万円	百万円
I 売 上 高		12,447
II 売 上 原 価		1,907
売 上 総 利 益		10,540
III 販 売 費 お よ び 一 般 管 理 費		1,709
営 業 利 益		8,831
IV 営 業 外 収 益		
雑 収 入	2	2
V 営 業 外 費 用		
為 替 差 損	7	7
経 常 利 益		8,826
V 特 別 損 失		
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	112,334	
減 損 損 失	18,651	130,985
税 引 前 当 期 純 損 失		122,158
法人税、住民税および事業税	3,220	
法 人 税 等 調 整 額	△ 29,989	△ 26,768
当 期 純 損 失		95,389

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 有価証券の評価基準および評価方法

子会社株式及び関連会社株式 移動平均法による原価法によっております。

(2) デリバティブの評価基準及び評価方法

時価法によっております。

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、また貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

役員賞与引当金 役員賞与の支給に備えるため、当期における支給見込額に基づき計上しております。

(4) 繰延資産の処理方法

開業費 5年間で償却しております。

(5) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

グループ通算制度の適用 当社は、当事業年度から、連結納税制度からグループ通算制度へ移行しております。これに伴い、法人税及び地方法人税並びに税効果会計の会計処理及び開示については、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」（実務対応報告第42号2021年8月12日。以下「実務対応報告第42号」という。）に従っております。また、実務対応報告第42号第32項(1)に基づき、実務対応報告第42号の適用に伴う会計方針の変更による影響はないものとみなしております。

2. 会計上の見積りに関する注記

当社の計算書類には、経営者の見積りを含みます。資産・負債及び損益に影響を与える見積りは、過去の実績やその他の様々な要因を勘案し経営者が合理的に判断しておりますが、見積り特有の不確実性があるため、実際に生じる結果とは異なる可能性があります。

当社の計算書類に重要な影響を与える可能性のある、主な見積りは以下のとおりです。

(1) 貸倒引当金

当社は、子会社であるSCM Minera Lumina Copper Chile（以下、MLCC）、MLCC Finance Netherlands B.V.、Caserones Finance Netherlands B.V.等を通してカセロネス銅鉱山を運営しており、これらの子会社に対して合計240,814百万円の貸付金等の債権を有しております。

2023年3月にMLCC株式の51%についてLundin Mining Corporationと売却に関する契約を締結したことに伴い、契約上の売却価額等に基づき、残存持分に関する評価を含めた将来キャッシュ・フローの見積りを行い、上記の貸付金等の債権に対し112,334百万円の貸倒引当金を設定しております。

3. 貸借対照表に関する注記

(1) 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

短期金銭債権 1 百万円

長期金銭債権 240,814 百万円

短期金銭債務 2,296 百万円

長期金銭債務 66,328 百万円

4. 損益計算書に関する注記

(1) 関係会社との取引高

売上高 12,447 百万円

売上原価 1,370 百万円

販売費および一般管理費 746 百万円

5. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 当事業年度の末日における発行済株式の数 普通株式 10,000 株

6. 税効果会計に関する注記

(1) 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産	
未払事業税	113 百万円
関係会社株式等評価損	80,071 百万円
鉱業権減損損失	1,603 百万円
投資その他減損損失	115 百万円
貸倒引当金	34,396 百万円
その他	544 百万円
繰延税金資産小計	116,842 百万円
評価性引当額	△86,971 百万円
繰延税金資産合計	29,870 百万円
繰延税金負債	
未払事業税	- 百万円
その他	- 百万円
繰延税金負債合計	- 百万円
繰延税金資産の純額	29,870 百万円

7. 金融商品に関する注記

(1) 金融商品の状況に関する事項

当社は、資金運用については短期的な預金等に限定し、資金調達は、J X金属株式会社保証によるE N E O Sファイナンス株式会社およびJ X金属株式会社からの借入により実施しております。借入金の使途は主に運転資金であります。デリバティブは内部管理規程に従い、実需の範囲内で行うこととしております。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

2023年3月31日における貸借対照表計上額、時価、及びこれらの差額については次のとおりです。
現金は注記を省略しており、預金は短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似することから、注記を省略しております。
なお、市場価格のない株式等（貸借対照表計上額 関係会社株式5百万円）は、含めておりません。

(単位：百万円)

	貸借対照表 (*)	時価 (*)	差額
① 関係会社長期貸付金	240,814	240,814	-
② 短期借入金	(42,743)	(42,743)	-
③ 長期借入金	(140,328)	(140,328)	-
④ デリバティブ取引 ヘッジ会計が適用されていないもの	(662)	(662)	-

(*) 負債に計上しているものについては、() で表示しております。

(注1) 金融商品の時価の算定方法並びに有価証券及びデリバティブ取引に関する事項

① 関係会社長期貸付金

元利金の合計額を同様の新規貸付を行った場合に想定される利率で割り引いて算定する方法によっております。

② 短期借入金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

③ 長期借入金

長期借入金のうち、変動金利によるものは、短期間で市場金利を反映し、また、当社の信用状態は実行後大きく異なっていないことから、時価は帳簿価額と近似していると考えられるため、当該帳簿価額によっております。

④ デリバティブ取引

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引について、決算日における契約額等は次のとおりであります。

(単位：百万円)

区分	デリバティブ 取引の種類等	契約額等	時価	評価損益
市場取引 以外の取引	為替予約 売建 米ドル	78,031	78,693	△662

時価の算定方法は、為替相場に基づいています。

ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引について、決算日における残高はございません。

8. 関連当事者との取引に関する注記

(単位：百万円)

属性	会社等の名称	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
親会社	J X金属株式会社	被所有 直接 100.00%	役員の兼務・ 資金の借入・ 債務被保証	債務被保証 (注1)	116,743	-	-
				債務保証料の 支払(仕入) (注1)	21	-	-
				借入 (注2) 支払利息(仕入) (注2)	- 1,349	長期借入金	66,328
	ENEOSホールディングス株式会社	被所有 間接 100.00%	グループ通算制度における 通算親法人	グループ通算制度による 通算税効果額	2,205	未払金	2,205
子会社	Caserones Finance Netherlands B.V.	所有 直接 100.00%	カセロネス必要 資金の融資	貸付 (注3) 受取利息(売上) (注3)	143 2,483	長期貸付金	56,446
	MLCC Finance Netherlands B.V.	所有 直接 100.00%	カセロネス必要 資金の融資	貸付 (注3) 受取利息(売上) (注3)	535 9,963	長期貸付金	184,368
親会社の 兄弟会社	ENEOSファイナンス株式会社	なし	資金借入	借入 (注2) (注4) 支払利息(仕入) (注2) 借入 (注2) 返済	3,018 417 45,000 15,000	短期借入金 長期借入金	42,743 74,000

(注1) 当社の借入債務に対し、J X金属株式会社が債務保証を行っているものであり、保証料を支払っております。

(注2) J X金属株式会社及びENEOSファイナンス株式会社からの資金借入については、市場金利を勘案して利率を合理的に決定しております。

(注3) Caserones Finance Netherlands B.V. 及びMLCC Finance Netherlands B.V. への資金貸付については、市場金利を勘案して利率を合理的に決定しております。

(注4) 当社は、ENEOSファイナンス株式会社より運転資金の貸付を受けるとともに、余裕資金発生の場合は日々借入金の返済に充当しております。よって取引金額については、借入と返済を相殺表示しております。

9. 1株当たり情報に関する注記

1株あたり純資産額	-2,645,651円47銭
1株あたり当期純損失	9,538,965円19銭